

アメリカのNPO

ホテルが高齢者住宅に転身

「ウッドストックホテル」、ニューヨーク市内でNPO化した最古の高齢者住宅である。一九六七年エリザベス・レボニーの率いる団体「プロジェクト・ファインド」は、所得高齢者の住宅事情改善活動を始めていたが、一九五五年にSROと呼ばれる一居室専用住宅として「福祉ホテル」とも呼

ストックホテルの運営を始めたのである。名前の通り、もと一九〇六年にオープンしたニューヨークのタイムスクエア地区を代表する有名な豪華ホテルである。

アメリカのよき時代を謳歌して建築されたホテルはニューヨークのタイムスクエア地区に多いが、一九七〇年代までの経済悪化とともに退廃してきたホームレスの溜まり場として「福祉ホテル」とも呼

NYの老人ホームレスとNPO >中<

ばれるようになる。この頃からは、ホームレスクリエーション活動、パーティーからニューヨーク市内の住宅難を深刻になり、多くのホテルがアパート経営に移行していき

年間25万食を提供
プロジェクト・ファインド
シニアセンターでは年間二
五万食の朝食と昼食を、登録
した高齢者約三〇〇〇人に提
年間の活動は、高齢者を集め、教
会主体の社会サービスと昼食
サービスを行うことから始ま
り、住宅難によってアパート
から締め出された高齢者の救
済に取り組むうちに、シニア
センターとサポーターハウ
シングといわれる高齢者支援
住宅の運営を手がけるように

住宅に加え様々な支援も

の活動は、高齢者を集め、教
会主体の社会サービスと昼食
サービスを行うことから始ま
り、住宅難によってアパート
から締め出された高齢者の救
済に取り組むうちに、シニア
センターとサポーターハウ
シングといわれる高齢者支援
住宅の運営を手がけるように

さまざまな方法が考えられるが、
高齢のホームレスにはまぎま
宅を提供することが何よりの
解決である。アウトリーチで
は、ホームレスの高齢者に食
事を提供するだけでなく、シ
ヤワーの提供などさまざまな
支援を行っている。



チャーリーさん(左)とシニアセンターのマネージャー(右)

うことで生
る意欲を取
戻すとい
ともシニア
ンターの重
な役割で
る。(ワイ
ラシリ・ヒ
ミIIAAR
ボランティ
コンサルタ
ト)